

レジオネラ属菌水質検査と感染症等発生時の報告について

1. レジオネラ属菌水質検査の報告について

レジオネラ症は、レジオネラ属菌による感染症で、高齢者や乳幼児、免疫機能の低下をきたす疾患にかかっている人に特に注意を要するものです。

特に、循環式浴槽を使用する場合において、衛生上の措置が不十分であると、レジオネラ属菌による感染の危険性が高くなります。

事業者の皆様におかれましては、レジオネラ症の発生防止のため衛生管理等を適切に実施していただくとともに、

循環式浴槽を有する事業所等においては、1年に1回以上浴槽水の水質検査を行うとともに、その結果を下記へ報告をお願いいたします。

【報告先】

- ・ 豊中市 福祉部 長寿社会政策課 事業所指定係 06-6858-2838

2. 感染症等発生時における報告について

社会福祉施設等で感染症等が発生した場合、平成17年2月22日付（厚生労働省通知令和5年4月28日一部改正）「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」に基づき、社会福祉施設等主管部局及び保健所への報告をお願いいたします。

【報告基準】

- ・ 同一の感染症による又はそれらによると疑われる死亡者又は重篤患者が1週間内に2名以上発生した場合
- ・ 同一の感染症又はそれらが疑われる者が10名以上又は全利用者の半数以上発生した場合
- ・ 上記に該当しない場合であっても、通常の発生動向を上回る感染症等の発生が疑われ、特に施設長が報告を必要と認めた場合

【報告先】 電子申込みシステム

システムでの報告が難しい場合は電話で報告してください。

【報告先】 下記の2か所へ報告をお願いします。

- ・ 豊中市 福祉部 長寿社会政策課 事業所指定係 06-6858-2838
- ・ 豊中市 保健所 健康危機対策課 感染症対策係 06-6152-7316

※ 参考

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」

平成17年2月22日厚生労働省通知